

平成 29 年 12 月 20 日

一般社団法人 埼玉県病院薬剤師会

会長 北澤 貴樹 殿

一般社団法人薬学教育協議会
病院・薬局実務実習関東地区調整機構

委員長 伊東 明彦



病院実務実習の受入に関するご協力をお願い

謹啓 時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は関東地区調整機構の事業ならびに薬学生の実務実習指導等、多岐にわたり、格別のご高配を賜り誠に有り難うございます。

ご承知の通り、大学内の事前教育と連動して実施される臨床現場での実務実習は、医療人養成のための総合教育として極めて重要なものと位置づけられております。また、平成 31 年度からは改訂モデル・コアカリキュラムに基づく病院・薬局実務実習が 4 期制で行われることになっており、実習施設の確保が重要な課題ともなっております。

調整機構では、実務実習対象学生と実務実習受入施設との割振り調整を事業として行っておりますが、関東地区では他地区とは異なり、病院実習の割振り調整に関しては調整機構を介するものでなく、大学と病院の個別契約において実施されることが多くなっております。それにより、近年、調整機構において受入登録をしていただける施設が減少してきております。この状況は、個別契約による受入調整ができなかった学生が実習できない事例を生じることが懸念されます。つきましては、貴会より会員施設（個別契約施設も含め）へ、最低 1 名の関東地区調整機構への受入登録をご案内いただきたくお願い申し上げます。

貴会におかれましては、本機構事業の趣旨をご理解いただき、何卒ご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

謹白